

学生ビジネスプランコンテスト募集要項 (海外研修派遣者選抜)

●概要と開催目的

次世代アントレプレナー育成事業

EDGE-NEXT (Exploration and Development of Global Entrepreneurship for NEXT generation) は、これまで各地の大学で取り組まれてきたアントレプレナー教育で得られた成果や課題を踏まえて、大学等の研究開発成果を基にした起業や新事業創出に挑戦する人材の育成と、関係者・関係機関によるベンチャー・エコシステムの構築を目的とした文部科学省の人材育成事業です。

本学は名古屋大学とのコンソーシアムによる EDGE-NEXT が採択されたのを機に、平成 30 年度から新たなアントレプレナーシップ教育プログラムを実施しています。

●開催目的

技術科学をベースとしたビジネスアイデアを有して起業に関心を持つ学生を発掘し、海外研修によるアントレプレナーとしての学びや体験、国内外のビジネスプランコンテスト等への挑戦機会の提供と支援を通じて、学内からの起業風土醸成を図り、世界市場に挑む大学発ベンチャーの創出に繋がる先駆者となる人材の育成に向けた一歩とすることを目指しています。

●募集テーマ

テーマ「日本の国際競争力強化に寄与するビジネスプラン」

豊橋技科大や三河地域の技術や特徴・課題を活かしたビジネスプラン

具体例：少子高齢化、人口減少、環境、エネルギー、農業、防災、外国人観光客・労働者など

●応募対象者

平成 31 年度に本学に在籍する予定の正規学生（年次、学部、大学院問わず）及びビジネススクール講座の社会人受講生。個人またはグループのいずれでも応募可。

●表彰予定および特典

書類およびプレゼンテーション内容を審査し、最優秀及び優秀と評価された事業計画に対して表彰を行います。また、特に成績優秀な企画の応募者に対しては以下の支援を行います。(審査結果と派遣先の状況によって、対象なしや変更となる場合があります)

(1) 海外アントレプレナー研修

a. 2019 年 3 月 インド理科大学(Indian Institute of Science: IISc) 3 名程度

b. 2019 年 8 月 英国ケンブリッジ大学 (Institute for Manufacturing: IfM) 又は
米国シリコンバレー 1 名程度

※ 8 月の海外研修は現時点での計画であり、予算状況により変更となる場合があります。

(2) 国内外で開催されている各種ビジネスプランコンテスト等への応募支援、各種のサポート制度や補助金等の情報提供などを随時行います。

●スケジュール

- | | |
|----------------------------------|----------------------|
| ・2018 年 12 月 20 日 (木) 17:00 まで | 応募書類の受付期間 |
| ・2019 年 1 月 11 日 (金) 18:00~19:30 | プレゼンテーションの実施 (附属図書館) |
| ・2019 年 1 月 15 日 (火) | 審査結果発表 |
| ・2019 年 1 月 29 日 (火) | 海外研修 (3 月派遣) 説明会 |
| ・2019 年 3 月、8 月 | 海外研修派遣 |
| ・2019 年 5 月または 6 月、9 月または 10 月 | 海外研修報告会 |

●応募方法

(1) 応募申込書 ([別紙様式1](#))

(2) ビジネス構想または事業計画のパワーポイント説明資料(当日までに準備)

※ 自ら創出し、実現を目指しているビジネス構想、または事業化を具体的に予定している場合はその事業計画書をパワーポイントで作成。ページ制限は設けませんが、10分間のプレゼンテーション(発表6分・質疑4分)で簡潔にわかりやすく伝える資料としてください。

※ 説明には以下の項目を含めてください。

<主な説明項目>

[必須項目]

- ・ **事業テーマ**：コンパクトなキャチフレーズ
- ・ **社名**：親しみやすく覚えやすい名前
- ・ **ビジネスプランの概要・コンセプト**：ビジネスのニーズとコアとなる技術
- ・ **ビジネスモデル**：対象ユーザー、事業の展開と収益確保の方法
- ・ **競争上の優位性**：競合する製品やサービスとの比較や優位性など
- ・ **市場**：新規性・規模・成長率・競争の程度
- ・ **応募者のアピール**：特技・経験・人的ネットワークなど

[任意項目]

- ・ **(技術的特性)**：自己の専門・興味を生かして説明
- ・ **(人的資源)**：経営組織・パートタイム・アウトソース・クラウドソーシング
- ・ **(提携先)**：開発・サービス・業務提携
- ・ **(財務)**：資金調達 (VC・株式・債権・クラウドファンディングなど) と採算
- ・ **(事業化プロセス)**：アイデアからサービスへのステップ

(3) 提出方法

- ・ eメールで下記に送付してください。2018年12月20日(木) 17:00 必着
豊橋技術科学大学 EDGE-NEXT 事務局：contest@siva.tut.ac.jp

●審査方法

- ・ 応募者多数の場合は、審査委員による書類審査を行います。
- ・ 応募者自らが(グループの場合は代表者が)発表するプレゼンテーションを、学生・教職員を来場者とするオープン形のコンテスト形式で学内で行い、審査委員による最終審査を行います。
- ・ 審査においては、課題設定・技術科学要素・新規性・斬新性・実現等の視点から、総合的に評価をします。また、来場者の投票も参考にします。
- ・ 最優秀賞1件と優秀賞数件を決定します。ただし審査の結果、該当者がいない場合もあります。
- ・ 海外研修は大学の企画と費用で実施しますが、参加者にも費用の一部を負担いただきます。

●問い合わせ先

EDGNE-NEXT 事務局 植松 内線 6964 contest@siva.tut.ac.jp

RAC 担当 土谷 内線 5350

大石 内線 3036